高校阿倍野新聞

発行所
阿倍野高校新聞部
編集人　御崎・兼西
松野・山本
発行人　田中　英博

九十二号編集内容

一面　校長先生の言葉
先輩の言葉
保健委員会の問題
論説
志望校数内訳
阿倍野アイロニー
保健室だより
二面　本校十大ニュース
ゴッホ展
修学旅行地巡り
先輩訪問
こけし
新刊紹介
旅行委員会から

皆さま，おめでとうございます

本校十大ニ
○第36号論説問題化

今年の抱負
「和・楽・満」の心を

洋々と開けてゆくわれわれの人生、われわれが開いてゆくわれわれの人生、その人生の、ほんの小さい一点、昭和三十四年が、除夜の鐘に乗つて、静かに開けていつた。思えば去年は大反響を呈した勤評、警職法で中之島公園をにぎわし、校長先生も大きな問題をかかえての年であるが。われわれの間で、特に人気の高い校長先生に、この一年間を平穏無事に過ごしていけるようにとの、お心の一端をのぞかしていただこう。

全校の皆さま、おめでとうございます。あたらしい昭和三十四年のかゞやかしい元旦を迎え、感懐の一端を述べ、祝詞にかえたいと思います。

先ず第一に本年こそはすべての「ありかた」として「和」の精神をもち進んで行きたいと思います。「和」の心は「やまとことば」では「やわらぎの心」ともいわれます。われわれは、すべて社会的動物です。したがつて個人個人が、この「やわらぎの心」をもち、生活を営まなくてはなりません。しかし現実のすがたをみるとなかなか実践はむつかしいものです。そこには多くの犠牲と奉仕の潤滑油があつてはじめて実現しうることができます。そしてその原動力となるのは、人としての誠実、正直勤勉であります。すべての虚飾を捨て去つて、赤子のこゝろに帰らなければなりません。学校社会にあつてみれば、先生と生徒、先生同志のあいだ、生徒同志のあいだすべて、このこゝろが実にされなければなりません。

第二に「楽」のこゝろをもつことであります。楽はもともと漢字の成立からは、楽器の象形文字であります。それが転注文字として使われ「たのしむ」となつたのです。このこゝろは、われわれは、うたを歌い、楽器を演奏しているときの心境が「たのしむ（楽）」の心であります。すべて無我の境にあつて専心する相であります。変転きわまりない近代社会において「楽」の境にあることは、近代人として、きわめて大切なことであります。われわれをとりまく環境をながめわたしたとき、苦の世界、好ましくない世界にとりかこまれています。したがつてこの環境をより新しくするためにも、またわれわれの精神衛生のうえからも積極的に「楽」の追求に努力しなければなりません。しかもこれは「享楽」の楽と全く本質のちがうものであります。例えば生徒諸君らの現実について言えば、勉学の道は実にけわしい、このけわしい道を「楽」の道に転換するためにはいつもこの道と「にらめつこ」していたのでは解決できません。あるときはスポーツに、登山に、映画鑑賞に、読書に、心から昇華させる必要があります。この意味において「楽」のこゝろを養うのであります。

第三に「満」の心をもつことであります。言いかえれば「みちたりた心」をもつて、環境に積極的に順応して進めば、新しい世界が拓けうるのであります。例えば学校振興にあつては、科学振興が叫ばれているさなかに、最善をつくし実験設備をもつ、教育環境をつくるべく最大の努力を払うのがよいものであります。

以上のように、新年を迎え、実践の可能な心のありかたとして「和・楽・満」の三つの糧をきゝえに新しい道を踏み出したいと思つています。

（学校長　赤間一夫）

人事をつくして
天命をまて！

大西常博

新しい年もあけ、いよいよあと一ケ月余りで、三年生諸君は関ケ原の戦に望むのであります。お正月もろくに迎えらず、予備校、あるいは学校、家庭において最後の追込みをかけられた事でしよう。

そこで新聞部でも受験生の為に〝受験体験記〟を先輩に依頼して原稿をここに掲載しました。これを元にして、受験に望み良い結果を得られん事を望みます。

思えば、今から二年前、僕も、諸君と同様に、栄えある阿倍高の学園に、青春の血を湧かしていたのだつた。こういつて見ると、僕の高校時代は、すばらしく充実しており、又ロマンティックな思い出で色どられているかのようであるが、事実は、およそ、そのようなものとは縁遠い、心の落着きを失つた、いわゆる受験生活の連続であつた。従つて、その頃の話をするとなると、大学を目指して、刻苦勉励されている人には多少、参考になつても、社会に巣出つて行く人にとつては、全くナンセンスなものとなろう。しかし、諸君のうちの大部分が、大学という大きな壁に直面していることを、頭に入れて、体験したまゝを、述べることにしよう。十二月に入つて愈々、高校生活も大詰めに近ずき入学試験までは、あと二ケ月、もうじたばたしてもしかたがない、人事をつくして天命を待つのみだと思いながらも、心の中の焦りはどうしても、拭い切ることができず、不安な日々が続いた。しかし僕の目指した所は、その頃、総点の六割五分ぐらいを取れば、パスできるという条件であつたので、それまでに、勉強した参考書を、復習するのに、専ら時間を費した。試験日も迫つてくるとなると、新しい本をマスターしようと思つても、焦りが出て思うように行かない。それよりは寧ろ自分の手垢で黒くなつた参考書を何度も繰返して読み、それに、頼り切るほうが、はるかに得策であろう。一月に入つて、思いもよらぬ不幸が、僕を待ち受けていた。それは、その頃大はやりしていた流感にかゝつてしまつたのだ。そして、それ以後、四月の中頃まで病床に倒れてしまつた。だから、一月中頃からは、たゞ「早く治つてほしい」という歎願のみが、僕の心のすべてゞあつた。幸い、試験には合格したが、体が本調子でない為に苦しい日々が続き、合格のよろこびも、それによつてかき消されてしまつた。諸君も、日々苦しい生活を送りながら、未来に輝かしい理想をうち立てゝいることでしようが、病気にだけはかゝらないようにして下さい。人間は、何といつても先ず健康に生きることです。（筆者は大阪市立大学商学部在学中）

反映するか
理工科ブーム

受験生の諸君は日夜栄冠を勝ち得んものと勉強に励んでおられることだろうと思う。二月一日には早々甲南大の一期、続いて十五日同志社一期、十七、八、九、二十日各々関学の経、商、法、文の各部二十二日立命館、三月三～五日国立一期、九、十日大府大等と続々試験が開始される。さて、本校においては主に大府市大、大府大、大外大、大学大、阪大、関学、同大、関大、立命大、大薬大等を目指して現役二百二十～三十名、浪人約百二十名の三百四、五十名が進学希望者として連日奮闘している訳である。この内希望科別に見ると全体の大体七割が法文科コース、残りの三割が理工科コースを受ける。本校の昨年度の入学者は二百十三名（内現役百三十一名）であり、内訳は四年制国公立四十八名（内現役十七名）、四年制私大百六十五名（内現役百十四名）であつた。最後に年々時代を反映して理工科コースに進む者が多くなつてきていることゝ、進学希望者が全国的にみて増加しているのに受け入れ態勢はいぜん同じであることからして昨年と比較してより狭き門が予想されるということを付け加えておく、各人はこの事を肝に銘じてより一層頑張つてもらいたいと思う。

過去を顧みるな。現代を頼め。
更に雄々しく未来を迎えよ。
――ロングフェロー――

編集こぼれ話

八日に発行できるか心配ながらこの92号に着手したのは十二月十九日から、それ毎日冬休みも返上。朝の早くから冷房のきいた部室で記事書き。又、印刷所から校正の帰りはいつも、星空を見る頃である。この印刷所では時々〝スウドンが無料で出される。この味をしめた野郎共校正に行く時曰く「たまには〝ケツネ〟でも出したらええのに……。」（これは内緒だがこのうどん、学校のよりまずい。校内食堂の広告と違う。）広告取りも東奔西走してもたらず、その穴うめに〝新聞部々告〟とは、ハズカシイ。黒板で募集した記事全く集まらず。ガッカリ　求む諸君の協力

自治会

生徒の意見反映に疑問

保健委員会

運営のスムースを欠く

問答有用
自治会会長　保健委員長に聞く

二学期の終り頃より急に保健委員会の存在位置についての問題が、表面化しH・Rの時間にも全校生の意見を交換したが、一向に決らず、問題が暗しように乗り上げた形になつているので、新聞部では新保健委員長と自治会会長に保健委員会の態度と自治会の態度を伺つてみた。

〔自治会側〕
自治会長　山本正徳

問　自治会は何故保健委員会を自治会組織の下に置きたいのか、

答　下に置かないと自治会組織が崩れると思うからです。今の保健委員会の状態では生徒の意見をあまり反映していないから、すなわち顧問の先生の意見が強すぎると思います。又生徒自身のものであるから下に置くべきで、下に置いた場合、独裁制に成り易くない。そして保健的な立場でなく、一般的な意見も含めるからです。

問　冬休み前に自治会の態度は決まりましたが。

答　えゝ、決まりました。

問　保健委員会と、どうしても折合がつかない場合はどうするか

答　職員会議にもつていきます

問　先日H・Rの時間に保健委員会と自治会との問題について討議しましたが、その結果はどうですか。

答　討議の結果をクラス議員の方達から聞きましたが、僕達の保健委員会の説明の仕方が悪かつたのか、ほとんどのクラスの態度がはつきり決まつていません。

問　いつ頃より、問題が表面化しましたか。

答　第十号の聖火に取り上げてからです。

〔保健委員会側〕
保健委員長　中谷妙子

私としましてはこれ以上この件に関する討議は必要と思いません。

問　保健委員の新委員長としての抱負は

答　保健委員会の立場を早くはつきりさせ活発な活動をしたいと思います。活発に活動を行なうには生徒全体の協力が必要ですから。

問　保健委員としては自治会と並行する事を望みますか又絶対に望みませんか。

答　並行することを望みます。

問　自治会と並行した場合にどんな利点が有りますか。

答　保健衛生に関する事を広範囲に深く研究できる議事がスムーズに行なわれる。

問　保健委員会の態度は決まつていますか。

答　決つてます。並行することが何ごともスムーズに行えると思つていますから。

問　自治会とどうしても折合のつかない時はどういう処置をとりますか。

答　最終的には職員会議の決議を待たなければなりませんから委員会に関心を持つて戴きたいと思います。

問　今迄の様に自治会の厚生部で保健委員会を構成するのをどう思いますか。

答　止むを得ない場合は仕方がありませんからそれでも良いと思います。たゞ自治会の厚生委員会は今迄以上に生徒の保健衛生に関して活躍して頂きたいと思います。

論説
客観的判断を養おう

我々が物を判断する時、自己の主観をはなれて一応客観的な立場に立つて物を判断するには相当の自制心と知性とを必要とする。客観的な立場になつてものを判断することの出来ない人間というもの、つまり無知無能なる人間は常に己を中心に利己的に、又、そこには虚栄をも加味され判断をするのである。例えば世の無知なる親は自分の子供の低能なることも知らず金の力で子供を一流大学へ行かせようと無駄な努力をする。それのみか真面目に勉強する学生をふみ倒し、インチキをしてまで入れようとする。これは極端な一例かも知れないが、しかし、これに類似したことは我々が一寸注意しただけでも各所に見られることがあるのである。

我々が生活するにおいて、この客観的判断、健全な理性に基づく判断の欠如は強い宣伝力をもつマス・コミ時代には危険きわまることである。例えば毎朝家に配達されて来る新聞が或る一つの社会問題を取り扱つた場合にその事件の真相を客観的事実として報道せずその記者、あるいはその社の主観的立場に立つて伝達されたならば社会に与える影響というものは決して少なくないであろう。このことは戦時中にあつて、総ての新聞が上からの圧迫により客観的事実を一般大衆に報道しなかつた結果それを読む人の正しい判断力をにぶらせ、また戦争の協力を国民に押しつけ、はては戦争の罪悪を大きくする誘因となつた事実からも容易に察せられるというものである。これをもつと身近かな問題として考えるならば、自分の才能に理由のない自信を持ちすぎて全く見込みのない職業を未来に夢見るがこれも多くは失敗に終る。また、クラブ内での団体生活において「自己の意見を絶対に通うさねば」ど言うわけで議論激烈、あげくのはては感情的なものへの進展するのである。意見を言いあい、先方の考え方は内心では「だれもがその意見を聞いたら、間違つているだろう」と思つているのだが、譲歩すれば「それみたことか」といわぬばかりの態度をとるのである。それを第三者の立場で見ている人があるとすればそれはいまわしいにちがいないであろう。このことはとりもなおさず自己というものに対しての判断が誤つていながらではなかろうか。こゝで最も必要なことは自己というものを自分から一歩さがつて観察すること、つまり一歩はなれて自己に対し「客観的判断をする事が必要となつてくる。しかし、こゝに言う「客観的判断」とは決して自信とか信念を持つなどというのではない。無論自信とか信念とかいうものは誰にでも必要であり有つて然るべきものであるが前述のことをも斟酌してのことである。また自信とか信念とか言うものは明日への力に満ちた行動の原動力になるものである。しかし、これがひどくなるとうぬぼれになり、尊大になりこれが結局誇大妄想にまで発展するのである。しかるに我々多くの現代の学生は物を判断するのに、或いは行動をとるのに「客観的判断」すなわち客観的立場に於いて物事を見、行動しているのであろうか？又自信とか言うものが長じてそれがうぬぼれとなつていないであろうか？これには多くの疑問があると思う。劣等感を持つている人にとつても問題は同じである。

議会経過

★保健委員会　十月三十一日
この日「保健委員会と自治会の有り方」について自治会執行部と保健委員会との間で議論がかわされたが時間の関係上意見がまとまらず次会に持ち越され、一応保健委員会は散会となつた。たゞし掃除状態報告表の掲示だけは続ける事に決まつた。

★第五回執行委員会　十一月一日
保健委員会に対する執行部例の態度をかためた。又自治会の二源化に反対した。

★第二回緊急議会　十一月五日
保健委員会からの議事報告

★第六回定例議会　十一月二十五日
保健委員会は生徒の為のものであるから生徒の最高機関である議会にかけないという事はいけないという結論に達した。

★第十回執行委員会　十一月二十六日
一昨日のH・R時に討議した「保健委員会」に関した意見を議員より提出したものをまとめる。

★第三回緊急議会　十一月二十七日
昨日まとめた結果を発表し、他の意見を付け加えた。

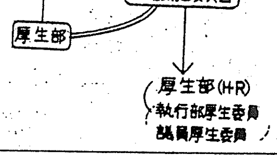
★第十一回執行委員会　十二月一日
保健委員会に対する執行部の意見をまとめる。

★第七回定例議会　十二月二日
傍聴の前保健委員長の発言を許し積極的な意見のやりとりを行なつた。種々な意見が次から次に飛び出し延長に延長を重ねて一時間半余り。

★保健委員会　十二月[illegible]日
保健委員会と自治会の問題に触れなかつた。

★第十二回執行委員会　十二月三日
前の定例議会で課題となつた外部からの連絡網に関しての説明が行なわれた。

左図の説明
自治会の中の厚生部と各クラスの厚生委員と自治会執行部厚生委員とで生徒保健委員会を構成する。



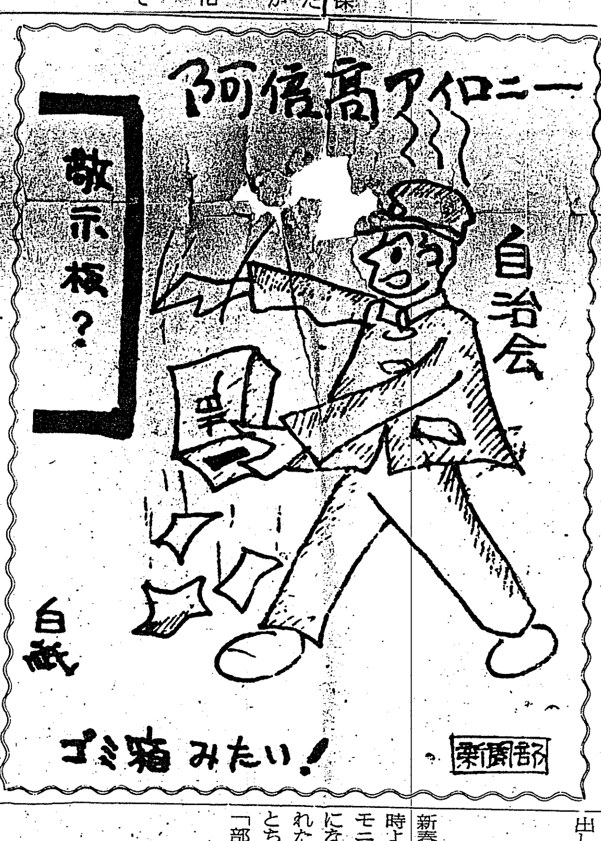
（註）（　）内は議会によつて改正された所、クラスからの厚生委員は保健委員となり、そ[illegible]執行部厚生[illegible]員とで、保健委員会を組織する。

外部からの命令は保健委員会が直接受ける。保健委員会で決議された事を議会にかけるか、かけないかは保健委員長が判断し、この時のみ執行部厚生委員は自治会の厚生部としての働きをする。

★第四回緊急議会　十二月四日
第十二回執行委員会での決定事項を発表

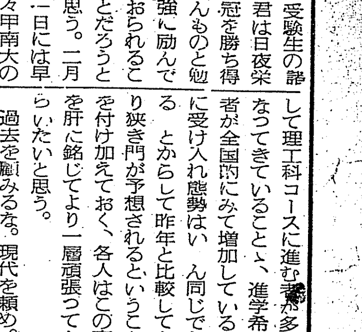
★第十三回執行委員会　十二月八日
一、保健委員会の予算の件
本部の厚生費を設け、それを利用
厚生部費……三～四千円
一、顧問は安永、佐々木先生を対等の立場とする。
（保健主事と厚生部相談役）

★第八回定例議会　十二月九日
保健委員会で決議され、それが議会の議決を要し、かつ緊急を要する時で議会が開けない時は執行部一認とする。


阿倍高アイロニー
敬示板？
自治会
白紙
ゴミ箱みたい！
新聞部

模擬試験
―二、三年を交えて―
九、十日に

冬休みを一つの山場として受験生は日夜勉強にいそしんだことであろう。本校では一月九、十日、二、三年をまじえて模擬試験を行うことになつた。最後の校内模擬試験であるが、この成績は希望校選択に重要なデータとなることであろう。



12月6日、本校々庭に於いて自治会主催のフォークダンスの会が開かれた。試験一週間前で集まりは少ないのとちがうか」と懸念されたが 300名位のフォークダンスの会であつた。

就職内定者
第三報

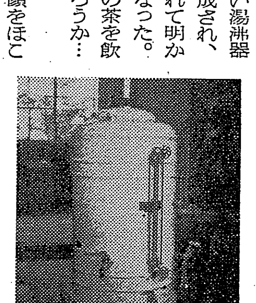
伊藤忠石油　大野晃⑤
扇港運輸K・K　山田実杜里⑥
大阪真空機器K・K　小野陽子⑦
大阪市役所　小寺庸之②　静山進一⑤　中山輝雄②　久間田将夫①
関西経営者協会　玉柏公子①
和田得証券　工藤紀子⑥　吉田睦美⑥　山田玲子⑥
日精商事KK　大畑博史⑤　北上礼子⑦　佐藤茂子⑦

針の穴

▼明けましてオメデトウ〝穴子〟も新しい気持で――ぼつぼつ始めましよう▼昭和三十四年になつて――去年の話▼イノシシが笑つて――犬がおこる？辛棒してもらいましよ▼一番うれしかつたのがフォークダンス、試験を一週間後に控えた時に▼いやいやこれも自治会の不手際、こういう事はもつと準備に準備をかさね「延期」というようなツマラヌ物出さぬようにせよ▼しかし延びたためかこの日を待つていた生徒にとつては実に待ち遠しかつた日――その結果スゴイ繁昌？▼美男子ぞくぞく参加、（へ「六ちやん」も含む）今まで開かれたうちで一番の繁昌▼オット三回といえば第一回の時男性群がなんと校長先生ただ一人、それから見れば相当進歩したもの、これに気をよくしたのが自治会トヤカク言われる中に大ホームラン、▼もう一つヒットしたのが〝投書箱〟投書用紙までつけた自治会の親心？にほだされて入れる人もあるとか、しかもまじめな意見が多いとはカンシンカンシン▼一層責任重いのが自治会、解答をしつかり出さないと今盛り上がつている気運がダレル、一層もり上げ新風を吹きこんで下さい。▼保健委員会モメニモメ結局まだ解答が出ていないとはなさけない自治会、保健委員会両者見合つたまま、水入り数会勝負一時あずかりになりそうな形勢――しつかりして下さい▼あまり長びくと生徒がショウチしませんからね▼しかしどうです？今の議会の活発な風景傍聴していても気持のよいこと！▼今までにない風景、生徒諸君たまには傍聴して自治会をおどろかしては▼オットト会議室をもつと傍聴しやすくしなくては会議中おそろしくて入つて行けない▼増々活発になる本校自治会、生徒も一体となつてがんばつて下さい。

小使室

湯沸器完成



見た目にも美しい湯沸器が校務員室に完成され、壁も塗りかえられて明かるい校務員室となつた。今後も出がらしの茶を飲まされるのであろうか……？」おじさんたちは顔をほころばせて「ウレシイ」といつておられた以前までの釜からのくみ出しはどうみても感心したものではなかつたがこれからはそんなことも清潔に作業が行われることだろう。

音楽会開催
―一月三十一日に―

新春音楽会が一月三十一日午後一時より四時迄の間、音楽部、ハーモニカ部の出演で行なわれることになりました。「予餞会が中止されたからこの様な配慮に至つたのとちがうのか？」と会長に言えば「部員からの切実な熱望から」と……。」この会の開かれる目的に「音楽会の理解及び生徒間の親善を深める。」にも大きな成果があることだろう。場所は本校講堂において行なわれる。参加は自由である。

保健室より

近視者50%弱
―33年度疾病者集計より―

昭和三十三年度府立高等学校疾病異常者一覧表が出来ましたので其の内市内高校のをよりだしました。阿倍野はあまりいゝ成績ではない。

学校名	名疾病	検査人員	近視	トラホーム	その他の眼疾	中耳淡	蓄の症	扁桃腺肥大
阿倍野	男	169	297(47.9)%	27(4.3)	66(10.66)	3(0.48)	10(1.62)	7(1.13)
	女	452	207(45.7)	12(2.7)	27(5.97)	3(0.66)	6(1.33)	5(1.11)
住吉	男	902	424(47.0)	6(0.6)	81(8.98)	5(0.67)	16(1.77)	90(9.98)
	女	461	205(44)	2(0.6)	35(7.6)	5(1.08)	6(1.3)	46(9.98)
天王寺	男	905	535(59.1)	9(1.0)	2(0.22)	21(2.32)	48(5.30)	55(6.08)
	女	445	256(57.5)	2(0.4)	3(0.65)	9(2.02)	19(4.27)	32(7.19)
高津	男	924	543(58.8)	24(2.6)	40(4.33)	13(1.41)	116(12.55)	78(8.44)
	女	390	204(52.3)	11(2.8)	14(3.59)	3(0.77)	47(12.05)	35(8.97)
港	男	458	263(57.4)	70(15.3)	3(0.66)	5(1.09)	25(5.49)	44(9.61)
	女	442	254(57.3)	45(10.0)	2(0.45)	8(1.81)	7(1.59)	41(9.28)
市岡	男	719	254(35.0)	34(4.7)	1(0.14)	10(1.39)	24(3.34)	31(4.31)
	女	476	181(38.3)	12(2.5)	2(0.42)	8(1.68)	7(1.47)	41(8.61)

三木公久著
受験生座右文集
受験生に与う
受験生の悩みを救う待望の福音書
受験生活にはスランプはつきものだ。そして早く不調から抜け出て、好調の波にもどる者が勝つのである。この著者は、学生雑誌編集長としての長年の経験から、受験生を、不調の波から守り、常に最上のコンディションで勉強できるように、受験生を悩ます一つ一つの問題に明快な解答を与えている。
絶賛を浴びて盛況発売中　定価二六〇円　送料四〇円
東京教育出版社
東京都中野区宮前町33番地

古本全般売買
参考書歓迎
天牛本店
道頓堀中座前
電話(75)2758番

文房具全般
安いものを買いたいのは人情
それには　山本清文堂
第2運動場西側　TEL (66) 2598
阿倍野区阪南町西1

カレー　50.―　ハイシ　50.―
うどん　15.―　きつね　20.―
カレーうどん25.―　天ぷら　25.―
校内食堂
昼食は　みのわ　第2時限より開店
大阪市阿倍野区阪南町中1―24

品質本位・廉価奉仕の
あらゆるスポーツ品
スポーツ品の御用は
大阪スポーツ
アベノ筋6丁目（松虫電停東入）
TEL (66)4351

1958年 本校十大ニュース

新聞部座談会

33年もあつという間にすぎ去つて、あと1ケ月余りで3年生の大学受験が始まろうとしている。1年を振り返つて嬉しかつた事、楽しかつた事が数多くあつた。その中から十大ニュースを選び座談会を開いた。

よくやったサッカー部

今年度予餞会中止さる

家庭クラブが施設を訪問

反響呼んだ第86号論説

T まず始めに第86号論説問題化について……。

O あんなに反響を呼んだのは、新聞部始まって以来だネ。

M そうやね。僕もあの時は何かしらないがかかってに嬉しくなっちやってネ……。（一同笑う）

I 僕のクラスなどは、担任の先生にその論説について感想を書いてこいといわれてネ。僕らまだ入りたてだろう。だから本校の進学状況などはっきりわからないし。書くのに大変苦労したヨ。

H 各クラスでもH・Rの時間にその問題について討議されたネ。

M 職員会議でも問題になったそうだヨ。

O この問題が鎮まりかけた頃に又〃聖火〃でこの問題を取り上げたから、学校側も考え遂に予餞会を中止にしたんだネ。

H あれは確か11月24日だったネ。校長先生の予餞会中止の爆弾声明。

T そやそや。校長先生自身の意見を発表したのは、僕らにしてはいい気持を与えなかったネ。

O 予餞会は中止になっていいんじゃないのか。やっても肝心の三年生がこないんだもの。

I そうだね。

O でもネ。予餞会が中止になって果して進学率が良くなるか疑問だネ。（一同同感といった様子）

T 次に運動場改修に移ろうか。

M 工事すりゃクラブ活動は良く出来るしネ。今までサッカー部が使っていて（第一運動場）テニスなど危なくて出来なかったけど。

I あの運動場は安物だネ。いつも地面はビチャビチャだよネ。

O あれはあれでしかたがないヨ出来ないよりましだよネ。

H 工事は長すぎたネ。一年余りかかったや。

I アレナンカ社会党式に自衛隊（土木建設隊）にやらせたらいいんだヨ。

T 改修費は府からもらったんだろう。

T 今年から就職規定が新しく出来たがそれについて……。

O 九月十日から一斉に就職験試が始まったネ。（新規定により）

M でもそれは公立だけだヨ。私立はかまわないのだろう。

I かまわないよ。それから今年も成績は良い方だろう。

O ウン。マァ良い方だネ。進学率は余りかんばしくないのに何故就職率の方が良いのだろうか。

T やはり女子の優秀者が入ってくるからネ、その上に美人？がそろっているヨ。

O 内訳は金融方面が一番だ。

H それについで商事会社だネ。

I でもいつまでもこの調子をつづけてほしいものだネ。反対に進学率は上げていってほしいヨ。

勤評十割休暇に参加

T 煎茶部がテレビに出演したネそれについて……。

M あれは、読売テレビだったネ

O 出演したのは府下唯一のクラブである為か。

H 違うよ。あれは、本校の自治会活動を紹介する意味で、大阪市でも有名な煎茶部が選ばれたんだ。

I 新聞部を出してくれたらよかったのに。

O 無理だネ。

T でも残念だった。テレビが見られなくて。

M 9月12日の10時頃だったから時間がもう少し遅かったらネ。生徒は誰も見ていないだろう。せめて四時か五時ごろにネ。

T では一番問題の勤評について何か……。

O あの十割休暇だネ。

I 日頃「勉強しろ」と良くいわれる先生が休むんだもの矛盾しているヨ。

M 授業がサボレタモノ、楽しかったヨ。（一同大笑い）

H あの時校長先生も悲愴だったネ。マイクを通して一時間毎に各学年が交替で体育しろといわれた時に。

O 僕ら一日中ソフトボールやって遊んだヨ。

I さすが、三年生だネ。体育も遊びもせず教室、図書館で勉強していたネ。あれには感心したヨ。

M 僕らが遊んでいたから。

H 住高は参加しなかったネ。何故本校は参加したんだろう。

O 先生も苦しい立場にあるんだよ。

T 僕が先生の立場にあった場合には、やはり参加しているネ。

I でも勤評ってむずかしい問題だネ。僕もはっきりとわからない

H 次にいこうよ。

T サッカーは良くやったネ。全国大会大阪府予選にベスト8とはネ（全般に各クラブ低調だから）

M でも危い橋を渡ったヨ。二回も抽選勝ちで勝ったもの。

O 幸運勝ちだネ。

T 準々決勝の府生野工（於三国ケ丘高）の時は多くの生徒が見にいったらしいが、あれなどは自治会が印刷物を生徒に渡したからだこの点は自治会をホメルベキダネ

I 今ここまで来たんだが来年はどうだろう。

M 今はほとんど二年でしめているだろう（一年は三、四人）。来年は弱くなるんじゃないのか。

T じゃサッカー部の来年の奮起を期待する所だネ。

M 是非ガンバッテほしいですネ

保険委員会と自治会の立場

T E・S・S・が録音機を盗まれある社長に寄附されたのだが…

O あれは盗難のその翌日の朝日新聞の朝刊に掲載されていたネ。それで僕も知ったんだヨ。

H それでその記事を社長が見て家に二台ある内の一台を寄附された訳だネ。

M 私がもらうのではないが。嬉しい気持がしましたネ

I あの時の部長（村上君）の沈んだ顔は忘れられないネ。

H そらそうだろう。部員と先輩が出しあって買ったんだもの、さぞかし残念だったろう。

I でも三・S・Sはぼんやりしすぎるよ。アレナンか職員室に置いて置くものではないのに……。

O 部員も録音機を贈られてから元気を取り戻したネ。以前よりもよりよいクラブにじようってお互いに励ましあっていたヨ。

M それからもう一つ良いニュースがあったネ。

T 家庭クラブの施設訪問だろう

O あれは産経新聞主催の「愛の助合い運動」に参加したんだネ。

I でも施設の子は余り笑顔を見せなかったようだネ。

H 写真を写す時に笑わせるのに一苦労したというエピソードもあるヨ。

O しかし美しい話だネ。これからも続けてほしいですヨ。

T もう一つ二年三組が体育祭に集めたお金の残りをNHK主催の「伊豆の水害見舞」に送ったという話あるネ。

O これからも「助合い運動」にどしどし参加してほしいネ。

T じゃ最後になるけど、保健委員会と自治会のことなんだ。

T あっ、保健委員会が自治会から自立したいということだネ。

H あれは「聖火」が発行されてから問題が大きくなったのだろう

O 以前からくすぶった関係にあったんだよ。きっと。

I うん、保健委員会の方では自治会から自立していると思っていたし、自治会の方ではその統制下にあると思っていたらしいんだよ

T 結局、見解の相違からそうなったんだネ。

O 僕は自治会の下にあるべきだと思っているんだが……。

H そうあるべきだネ。

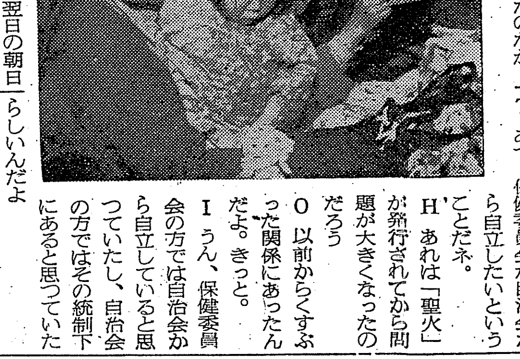
I いや、やっぱり自立さしてやるべきだよ、保健委員会を。

T うん。

I 保健委員が成立した時に、はっきりと規定しておけばこういう問題が起こらなかったと思うんだが……。成立のさせかたが悪かったんだネ。

O じや、早く問題がかたずくようにということを最後にこの座談会を終わろうや。

勤評参加の先生達



施設訪問の家庭ク

33年度 本校[illegible]ニュース

○[illegible]説問題化
○予餞会中止になる
○運動場改修さる
○就職新規定生まる
○煎茶部テレビに出演
○勤評十割休暇に参加
○サッカー部ベスト8
○録音機寄附さる
○家庭クラブ施設訪問
○保健委員会の位置

先輩訪問

偉い！勤評闘争参加者……石川

いや、そうじゃない……野村

今日は先輩訪問の第三回目として三十二年に卒業され、現在〃阪急百貨店服部時計営業所〃に勤務されているお二人、在校当時演劇部に籍を置き、盛んに活躍された野村晃さんと、自治会等で盛んに活躍された石川満彦さんを訪問する事にした。天王寺より地下鉄で梅田まで、我々四名の部員は歳末で忙しい阪急百貨店の三階へとエレベーターで。通された貴金属相談所で、学校の話に一花咲かせて用件に取りかかった。

クラブ活動と勉強の両立について

石川 学校当時自治会の仕事をしていたが、クラブ活動と勉強の両立は出来ない事はない。

野村 僕は演劇部にいたが絶対に両立出来るなあ。運動部なんかにはいると夜遅くなるけど、その人の意志によってどうにでもなるな。

在校当時と今との心境の比較

野村 高校時代の考えは甘かった。

石川 職場にいると精神的に疲れる。

石川 これは又肉体的疲れにつながる。会社を出るとほっとするよ。本当にしんどいな。

野村 やせるよなあ。

石川 健康状態に気をつけるよなあ。学校に行ってた時は体の事はあまり考えなかった。百貨店にいると、どこの会社でも同じだが、月かげで日光にあたる事がない。

この会社に入った動機

野村 商社へ行きたかったが手先仕事が好きだったので。

石川 最初は銀行へ行きたかったがその当時学校へ住友から求人がなかったので他の銀行へは行かせてくれなかった。というのは父親が住友銀行に勤めているので他の銀行に勤務すると銀行内の秘密がばれてしまうから。

休日はどう過ごされますか。

野村 友達とハイキングに行く。日光がこいしいからな。

石川 なるべく日光にあたるようにする。ハイキングとか好きな魚つりぐらいかな。

会社にはいってからつらいと思われた事

野村 普通の会社と違って客本位であるから自分の時間が少ない

石川 同感や。

阿倍高生を見てどう思いますか。

石川 バスの中で阿倍野の校章をつけている男の人や女の人に逢うとなつかしく思うなあ。学校生活や、先生の事など学校全体を思い出すよ。（なつかしそうに）

野村 町を歩いていて逢うとなつかしく思うよ。もうすこしプライドを持ってほしいなあ。

勤務評定闘争について

石川 勤評は全体に反対ですよなぜなら結局戦争に直結していると思うのです。〃歴史はクリカエス〃と言うけれどもそろそろ戦争が始まりそうな時期や。誰でも戦争はいやなもんな。第一先生も評定されていると思ってたら満足な授業が出来ないと思うのです。

野村 勤評には反対です。しかし先生が授業をさいてまで闘争に出るのは反対です。

石川 野村君の意見を尊重するが、闘争の真先に立って闘う先生は偉いと思うよ。首になっても自分の意志に基づいて闘う事は。

野村 しかし君達は先生がおられないからと言って遊ぶようではだめ。自分一人で勉強していかなくては。（力強く）

在学中にしておきたかった事は

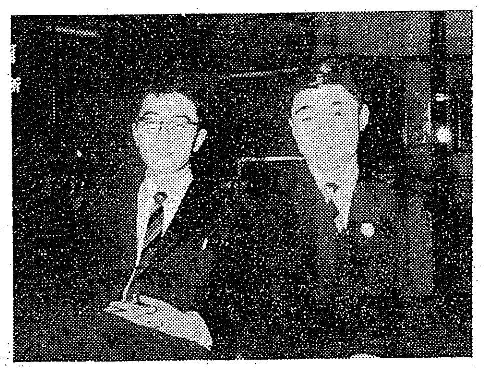
石川 何といっても、もっと勉強しておきたかった。皆よい大学へ入らなければあかんな。僕は大学へ行く気はなかった。今でもいかなくてよかったと思いますよ。あまり勉強出来なかったからかもしれませんが。

最後に後輩のために一言

石川 よく学んでよい大学に入る事。

野村 石川さんが勉強する事を言ったので僕はよく遊べといっておきます。

石川 野村君と僕とので一つと考えて下さい（文中の敬称は省く）



写真右野村、左石川の両君

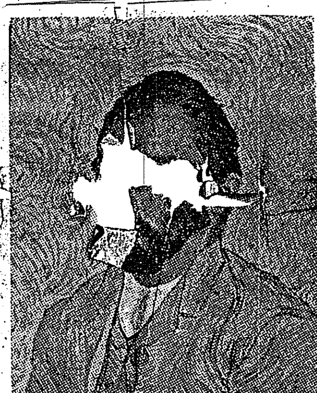
ゴッホ展に想う

岡田 克

十九世紀後半の偉大な画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホが没してから七十余年待望の彼の作品が東京と京都で見られる事になった。ゴッホは一八五三年オランダの田舎で牧師の長男として生まれた。十六才で学校を卒業してからの十年余りは美術商に務めたり牧師になって炭坑へ伝道に赴いたりしたが彼のあまりの純粋さと情熱の激しさの為かえつて周囲の理解が得られずそれらの仕事を続けられぬ様になってしまった。一八八〇年二十七才になっていたゴッホは自分の生きる道は絵を描く以外に無い事を知り画家になる事を決意し画家の光生について技法を学びあるいは美術学校へ入学して勉強したが誰も彼の才能を認めず又彼自身も自分の学ぶべき所でない事を悟った。此頃のゴッホの絵は暗いオランダ風の色調で労働に従事する農民の姿を働く者の美くしい姿を愛情深く描き出している。「馬令薯を喰う人々」はこのオランダ時代五、六年間の代表的な作品である。此間に彼は四つの熱烈な恋を経験したが一つとして熟する事なく終り孤独と自己のオ能に対する不安から一八八六年弟で画商であったテオをたよってオランダをあとにパリに赴きパリの画塾に通い盛な制作生活を始めるのであるがその当時のパリでは印象派が注黙され日本の浮世絵の明るい色彩の美しさが問題になっていた時でありゴッホも又此等に強い影響を受け暗いオランダ時代の色から次第に明るい画面に変って「ひまわり」や数多くの「自画像」を制作した。ゴッホの「自画像」は現存しているの丈でも四十数点あり此様に多くの自画像を描いた画家もめずらしいが恐らく彼はモデルを使う金もなく唯自分のみが自由に使える題材であったと考へられる。又此事はゴッホ程自己を深く見詰て生涯を送った画家もまれであると云はれるのと相通ずるものがある。パリ時代の二年余りは彼の画家としての真の才能の伸張に役立ち秀れた友人ロートレックやゴーギャン・スーラ等を知り後期印象派の画家として独自の画境を開くのである。

あの彼の絵の躍動するタッチ燃える様な色彩は印象主義の考へた客観描写の技法を一歩進めて主観的な生の感動を強く画面に定着する事に役立ち野獣派のマチス等の画家達に大きな影響を与へる事になるのである。

パリの都会生活につかれたゴッホは一八八八年明かるい大陽の光を求めて南フランスのアルルに移り輝く自然を喜びに溢れる心で描き「アルルのはね橋」等の鮮やかな傑作を作っている。又パリからゴーギャンを招いて共同生活を始めたが永くは続かなかった。劇的な耳切事件は此時のゴーギャンとの争からテンカンの発作が起き自からの左耳をナイフで切落してしまった七十年前のクマリスス・イブの出来事である。此事件以後アルルの人々から危険な狂人として非常な拍害を受け程近いサレ・レミイ脳病院へ強制入院をさせられたゴッホは発作の起る事を恐れながら平静な時には糸杉のある風景を描き上げている。以後病状は一進一退を続けたが彼は病の再発を恐れ絵を描き始めてよりずっと支援を受けて来た弟テオにいつ迄も与へる扶担に心を痛めながら自己の人生に絶望を感じ一八九〇年北フランスのオーヴエルの丘で世の何等の支援も理解も受ける事のない孤独な不幸な主涯をピストル自殺によって三十七年の生活を終えたのである。ゴッホの作品に接した者は誰でも必ず彼の人生に対する誠実さに打たれるだろう。自己を深くみつめ堀下げ真実を求めて止まなかった所産である彼の芸術はその魂と共に後の世の画家に大きな教えを残していったのである。純粋な一人の人間像が彼の作品から浮び映ずるのである。それはもはや色彩や形態いわゆる造型性を超えた本質的な芸術の姿あである。画家を志してわずか十年間四百点に余る素晴しい作品を描き上げた此の天才画家ヴィンセントを彼の仕事を当時の人達は狂人のたわむれと一笑にふし返り見る事のなかつた事を思うにつけ烈しい怒りを感じるのは僕丈だろうか。十九世紀末のヨーロッパに於てはゴッホの如き運命をもった画家は数多くいる。然し二十世紀後半の現在此様な事を我々がくり返してはならない。石を持てゴッホを追ったその国の人々の子孫は現在ゴッホの遺産をかけがえのない国宝としている。君達は正しく物を見る真の目を持ち立派なものを見落す事のない後世にも笑はれない識見を持つて呉れる事を願いたい。無名でも注視されなくとも秀れた



1890年作自殺する2カ月程前に描かれた自画像。独自の渦巻のタッチが発作の恐れや生命の不安を適格に表現された作品。

修学旅行地巡り その二

志賀高原

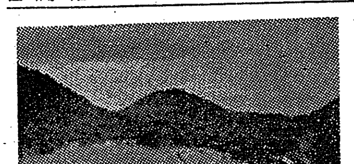
志賀高原と万座温泉

上信越高原国立公園の主核をなす志賀高原は、志賀山（二〇三六米）を中心として南は噴煙たなびく白根の火口原から、スキーと美しい樹氷で知られた横手山（二三〇六米）、笠岳（二〇七六米）、北は岩菅山（二二九五米）に至る山麓一帯を含めて、豊富な温泉とすぐれた風光に恵まれた大高原地帯である。

森林、溪谷、湖沼の美観もすばらしく、銀鱗飛躍する魚野川や雑魚川の大溪谷を始め、横湯、角間松川などの溪流にかかる有名無名の幾十の滝もあり、また大沼池、琵琶池、丸池、蓮池等々大小七〇余の湖沼は山頂に或は山腹に抱かれてシラカバ、モミ、ツガ等の巨木を映している。春はけんらんと咲き誇る山ツツジや、シャクナゲを始め、色とりどりの高山植物を踏みわけて、山鶯や小鳥の唄声に誘われるハイキング、夏はシラカバの木陰に暑さ忘れる湖畔のキャンプや登山によく、秋の紅葉は冬には美しい樹氷と変じてそれを縫ってのスキーと全く四季を通じてのレエリエイション、センターというべきである。

（万座温泉）

白根山と万座山との谷合、標高一五五五米の高所に位し日本では代表的な高山温泉の一つである。紫外線療養にもよく、盛夏でも二一度を越えぬ暑さ知らずの別天地である。附近の万座川は溪流美に勝れ、その他鈴湯、殺生が谷、法性の滝、弁天池等があり、白根山頂には三・一キロで達せられるのである。



会議傍聴は自由

—修学旅行委員会—

七月一九日に生徒各クラス二名先生六名より成る修学旅行委員会は次のようなメンバーで成立しました。

（生徒）

一組	伊予 清	永井敏郎
二組	高島 諭	亀尾和子
三組	田村徹三	高井克正
四組	水山 章	西本敏子
五組	古曳浩司	田中妙子
六組	森田昌子	岩田恵美子
七組	富永睦美	太田圭子

（委員長）伊予 清
（副委員長）水山 章
岩田恵美子

（先生）
（委員長）政本 博
（委員）行徳康一、彌園時雄、安永美雪子、和食雅子、多久和健三、

以上の様なメンバーにより、成立した委員会は、さっそくコース選定にかゝりました。そしてその結果、既に皆さん御承知の、三案が出来上り、十月二十八日に公開され三案について、アンケートを取った所、Aコース（信州東京コース）に決定し、委員会はこの信州東京コースに基き活動していく事になりました。

㈠十二月一九日に第二回会議を開き、現在地理研究部が、新聞に旅行地の紹介をしているのを委員会と共催で行い、今後五回連載する。㈡東京都内見学は、委員会で生徒の意見を基に一月中にコースを定める。㈢旅行に関する倫理的な諸問題（旅のエチケット等）を三学期そうそう各クラスで討議し合う㈣例年通り、栞を作成する。以上の四項目について、それぞれ責任者を定めました。又今後委員会議は公開にし傍聴は自由にする。会議報告は自治会の掲示板を利用する。以上の様な事を話し合いそれぞれ具体化していく事になりました。

十二月二十四日の第三回会議ではこの冬休み中に各委員はコースについて資料を出来るだけ多く集める様にし、旅行先の地理から見聞を広める。先の四項目についての本格的な具体化は、三学期が始まれば行うという事になりました。今までの所以上の通りでありますが、なにぶん委員も人数が少なく期間も短かいので、よりよい修学旅行が実施出来ます様に生徒諸君の絶大な御協力を御願いいたします。なお旅行に対する意見などは各クラスの旅行委員までー。

歳末 助け合いに一役（家庭ク）

昨年の十二月上旬より下旬にかけて実施された大阪産業経済新聞が提唱する〃歳末愛の助け合い運動〃に本校家庭家クラブが一役買って出て産経新聞社の仲買いによって梅田の更生館に収容されている身寄りのない人、孤子達に精根こめて家庭科の時間に作成した西洋人形・子供服・レースあみものその他の品々など八十点余りを差し出した。子供達の喜びようは天にもとどくばかりだったと同行した部員は目を細めていた。

こけし風聞 ⑮

作並 山形のこけし

仙台と山形とを結ぶ仙山線の途中に作並温泉がある。

ここには仙台藩の御拘木地師が住んでいたようで、元和年間に仙台藩御拘木地師新国掃部が愛子より移住して来たという記録がある。

仙台、山形を結ぶ重要な街道でこけしが生まれたことも想像できることで、特に仙台に近い作並温泉は湯治場として早くから利用されて来たから、この素朴な温泉の土産として他の木地物と共にこけしも売られたのであろう。

しかし今日では、作並の古いこけしは発見されないで、現在山形市に住む小林一族とその弟子の平賀一族のことだけが、仏台の名工高橋胞吉と共に名を残している。

写真のこけしの工人である小林倉吉の父倉治は十六才のとき、作並の岩松徳右衛門の許に修業にでかけ再び山形に帰った。

今日の作並温泉には、倉吉に教わった平賀謙蔵の子謙次郎と、謙蔵の弟貞蔵が細々ながらこけしを挽いている。頭が大きくて胴が極端に細く、立たないのが普通であった作並こけしは段々と変化してきたが、蟹のはつたような胴模様な独特である。

現在の山形市には倉吉の子清蔵とその子誠太郎、倉吉の弟吉三郎と子の清次郎、清蔵の弟栄蔵などが元気でこけしを作っている。

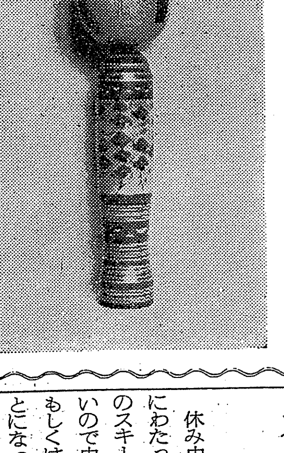
誠太郎は祖父倉吉型と称して古い倉吉の型を模しているがまだ倉吉の味は出ないようだ。

清次郎も色々な型を作って工夫しているので段々進歩して来ている。

小林一家のこけしも頭がきわめて大きく胴が細くて、胴模様は小さい桜花のあつまりを描いて面白い模様を作り出している。作並系統に属し、こけし収集家が大さわぎした工人に仙台の髙橋胞吉があった。緑目の露店で売られたという、この工人のこけしは。上したれ頭に真紅のてがらをのせ、鋭利な眼差、重ねた紅牡丹の花弁の胴など赤と黒と白の調和が巧まざる稚致をもたらせている。

今日では仙台の鈴木清がその型を伝えて胞吉型を挽りている作並を中心とした山形、仙台のこのこけし系統は戦後収集家が問題とした一つの系統で果して大きいつながりがあるかどうか、今後の研究にまたねばならないが、省に黒と花だけをつかったこけしの揺影こそ、こけし原形から揺影へ進んだ一つの過程として大いに注目すべき点がある。

森田 丈三



スキー講習会

一時中止

休み中の一月四日—七日の四日にわたって行なわれる予定の本校のスキー講習会は雪が全く降らないので中止。そのかわり一月下旬もしくは二月上旬に開講されることになった。講習会に参加する者は四日以降の計画の立てなおしに大童わだった。

校外トピックス

ニコヨンの息子

私立某高、H・Rの時間に先生が生徒に曰く「今度の冬休みアルバイトをやりたい者手をあげて見な」五、六人の者手を上げる。すると一人が曰く「先生一日いくらですか」先生曰く「そうだな、二百五十円位 かな？」その生徒曰く「それじゃ、おやじより取っちゃ悪いからやめよう」先生「うえー」彼の父親はニコヨンだったとさ。

迷答案

福岡A高で、一斉考査に白紙はなかったが、迷答案続出。その一例として、国語—こんなむずかしい問題ができるはずがない。漢文—チンプンカンプン（珍文漢文）である。社会—書くも書かぬも自由というのが民主主義である数学—すべて×である。

男子禁制

「家庭科室に男子来るべからず」理由、うるさい、危い、汚たないいやしい、エトセトラ〳〵 男生徒「ウヌ！そのエトセトラを知りたい！」

一つどうです

福島の○高でのテストの後の答案に曰く「ここに書いてあります答はあくまで私個人の意見でありまして、教科書、参問はいざ知らず先生の言われた事とも多少な違ってあります。いや全然別ものかもしれません。しかしこれは私としての答ですからその点御了承下さい。

珍答案

宮崎県J高校で化学実験のレポートを出す事になった。先生への日ごろのウラミを今こそはらさんと全員白紙で提出。あわてたが、そこは化学の先生、日光にすかしたり、火にあぶったり水につけたり化学の実験そのままとは……。

新刊紹介

1「体操」 監修 三橋喜久雄 [illegible]
2「道徳」 指導事典 勝部真長編 （大阪教[illegible]）
3「学習指導の今日の問題」各教科の問題点とその[illegible] 広島大学教育学部付[illegible]学校教育研究会著 [illegible]
4「中国古典文学[illegible]」京本通俗小説、雨窓[illegible] 清平山堂話本、大宋[illegible]
5舟橋聖一集「新選現代日本文[illegible]」
6チエーホフ「世界[illegible]」
7ドライザー「世[illegible]集19」（河[illegible]）
8「現代教育心理[illegible]論」 波多野[illegible]
9「教育の実践性[illegible]」 道徳教育の反省 [illegible]
10「たつた一人の[illegible]」 浦松佐美太郎著 [illegible]
11井伏鱒二集「新選現代日本[illegible]」 人間発達の基礎的[illegible] 波多野完治著
12「剥製の手ほ[illegible]」 片岡新助著 （日本博物[illegible]）
13「冠詞、形容[illegible]」 現代英文法講座 上智大学教授 小[illegible] （研究社出[illegible]）
14「川柳狂歌集[illegible]文学大系」 岩波[illegible]
15「ホフマン、[illegible]イヒエンドルフ[illegible]集6」 高橋健二訳 [illegible]
16「プーシキン、[illegible]ントウ世界文[illegible]」 中村融訳著 [illegible]
17「サンド、メ[illegible]全集8」 [illegible]夫訳書 [illegible]
18東洋思想講座「第4券東洋文[illegible]」
19「現代教育心理[illegible]」
20「図説世界文化[illegible]」 貝塚茂樹著 [illegible]
21人物叢書「北条[illegible]」 上横手雅敬著 [illegible]
22「現代教養全集[illegible]」 編集・解説 臼[illegible]
23「中国古典文学[illegible]」 今古奇観下、三[illegible] 駒田信二訳著 [illegible]
24「昭和三十二年[illegible]）」
25岩波講座 現代[illegible]「情報理論」関[illegible]「団体構造と団[illegible]」永宮健夫「溶液論」石原[illegible]「振動と回路」[illegible]
26「近松浄瑠璃集[illegible]学大系」重友毅[illegible]
図書館より

現像
焼付
引伸
カメラはカワハラ
地下鉄昭和町駅前
カワハラ光芸

明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく
ペンの御用は
大阪府大東市大字野崎167ノ4
谷野商店
TEL・四条畷340

求む！ 一年 女子 男子

旅行の好きな人
地理に関心のある人
希望者は、来る一月二十日までに二年一組の永井まで申し出て下さい。
地理研部員募集係

新聞部々告

第92号より始った学芸欄への投稿望む

カツト、新聞への希望、不満、随筆、文芸作品その他諸々

我々新聞部々員と全校生徒とのつながりをこの学芸欄で充分に生かそうと思うので是非投稿される事を望む

方法、直接部室まで、か、後日作成するポストに入れて下さい。